

履修モデル I

3年標準課程学生が先端的ビジネス(特に知的財産法)に強い法曹になるために

学年	基礎プログラム	深化プログラム	法実務基礎プログラム	先端・発展プログラム	学際プログラム	単位数
1	春学期 憲法 I (2) 民法 I (3) 刑法 I (2)	民事法・刑事法基礎ゼミ① 行政法 I (2) 商法 II (1) 民法 II (3) 刑法 I (2) 刑法 II (2)		知的財産法A (2) [※1]		8
	夏学期 憲法 II (1) 民法 II (3) 商法 I (2) 刑法 II (2)			知的財産法B (2) [※1]		9
	秋学期 行政法 I (2) 商法 II (2) 民法 III (2) 刑訴 I (2) 民訴 I (2)					11
	冬学期 行政法 II (1) 商法 III (2) 民法 IV (2) 刑訴 II (1) 民訴 II (1)					9
2	前期	公法事例 I (2) 民事法事例 I (2) 民事法事例 II (2) 商事法事例 I (2) 刑事法事例 I (2) 刑事法事例 II (2)	ローヤリング =クリニックA (2)	現代知的財産法C (2)	現代法社会論 (2)	18
	後期	公法事例 II (2) 民事法事例 III (2) 民事法事例 IV (2) 商事法事例 II (2) 刑事法事例 III (2)	ローヤリング =クリニックB (2)	現代知的財産法D (2) 現代企業法 II (2)		16
3	前期	公法事例 III (2) 現代家族法 (2)	民事実務A/B (2)/(2)	現代経済法B (2) 経済法 A (2) 企業法務 (2)	ヨーロッパ法 (2)	14
	後期		法曹倫理 I (2) 刑事手続実務A/B (2)/(2) 刑事裁判実務演習 (2)	国際取引法 (2) 現代経済法A (2) 経済法B (2)		16
合計	33	26	16	22	4	99 [※3]

[※1] 春学期(秋学期)・夏学期(冬学期)1単位ずつ計算

[※2] キャップ制(年毎に履修できる科目の上限を設定)の対象外

[※3] 3年課程の修了に必要な単位数は95単位

履修モデル II

2年課程学生が生活に密着した法曹になるために

学年	基礎プログラム	深化プログラム	法実務基礎プログラム	先端・発展プログラム	学際プログラム	単位数
1	前期	公法事例 I (2) 民事法事例 I (2) 民事法事例 II (2) 商事法事例 I (2) 刑事法事例 I (2) 刑事法事例 II (2)		現代倒産・執行法B (2) 租税法A (2)	現代法哲学 (2)	18
	後期	公法事例 II (2) 民事法事例 III (2) 民事法事例 IV (2) 商事法事例 II (2) 刑事法事例 III (2)		租税法 B (2) 司法制度論 (2) 環境法特論 (2)		16
2	前期	公法事例 III (2) 現代家族法 (2)	民事実務A/B (2)/(2) ローヤリング=クリニックA (2)	現代倒産・執行法A (2) 環境法 (2) 情報法 (2)	英米法 (2)	16
	後期		ローヤリング=クリニックB (2) 刑事手続実務A/B (2)/(2) 法曹倫理 I / II (2)/(2) 刑事裁判実務演習 (2)	労働法特論 (2) 医療訴訟 (2) 地方自治法 (2)		20
合計		26	18	22	4	68 [※4]

[※4] 2年課程の修了に必要な単位数は63単位